

ポリッシュ専用メンテナンスセット 施工手順書



STEP2 (例:ホイールの磨き上げ)

□STEP2で用意するもの

② 「輝きデルモンデⅡ」

③ 「マイクロモクロス」または柔らかいうエス (別途必要)



- 1、フタを閉じたまま、容器をよく振ってください。
※ 全体が水色になるまで振り混ぜてください。

- 2、フタを開け容器本体を軽く押し、溶剤を数滴用意したうエスに塗布します。
※ 数滴で十分です。



- 3、塗布した面を磨く箇所に当て、上下(前後・左右)の直線の動きで磨いてください。
※ 強く押し付けたり、力を入れる必要はありません。軽くこすりつけてください。

- 4、第一段階はざらついた感触があります。後にすぐなめらかな感触になりますが溶剤を継ぎ足す必要はありません。
※ これは雪ダルマ状の研磨剤が潰れていく過程です。表面を慣らしサビを取る効果があります。



- 5、手に伝わる感触が軽くなり、黒い汚れが出てきますのでそのまま続けてください。
※ 鏡面加工する為の工程に入ります。

- 6、液剤が機能しているかを判断する為にある程度のところで磨き部分から布を外してください。液剤を使い切っていれば表面が乾き始めます。
※ 乾かないようでしたら液剤が機能している状態ですので、まだ磨く事が可能です。



- 7、クロスで拭き取ってください。
※ 磨きキズもなく、本来の輝きに近づいています。

■ 特徴

ポリッシュホイールのご購入当初の輝きを取り戻す事を目的とした3点セットです。3つのアイテムをご使用いただく事で、「簡単」・「短時間」・「力を必要とせず」効率よく作業していただけるようになっていきます。この製品開発には、GALESPEED製作スタッフも深く関わっています。

ホイールの汚れは雨などによる排気ガスや砂の付着だけではなく、パッドダストやチェーンオイルが固着し、染み込んだ状態です。

まずはその汚れを浮かし取り除く作業をする事で、次に行う「磨き」の工程を効率よく進められるようご提案させていただきます。さらに、その二つの作業の最大効果を発揮させる為に専用のマイクロファイバークロスを使用してもらうよう考えました。

輝きを楽に取り戻すために3点を合わせてご使用ください。

⚠ 使用上の注意事項

- ※ 必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
- エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
- 炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
- ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
- 施工するホイールの状態によって仕上がり具合が異なります。
- 本製品はポリッシュ状態を維持する物ではありません。施工後「ガラスコートセット」(別売)でコーティングされることをお勧めします。
- 必ず本体部分を持って振ってください。
- 人体には使用しないでください。
- 塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
- 衣服への付着は、シミの原因になります。

■ セット内容



- ① 汚れトリンMAX
- ② 輝きデルモンデⅡ
- ③ マイクロモモクロス

※本製品の内容は平成20年11月現在のものです。

●施工手順

STEP1 (例:ホイールのクリーニング)



□STEP1で用意するもの

- ① 「汚れトリンMAX」
- ③ 「マイクロモモクロス」または柔らかいウエス (別途必要)



1、キャップを外し、汚れトリンMAXの缶をよく振ります。

※よく振れば泡になりやすく、洗浄力が上がります。



2、ホイールから5～10cm程距離を取ってホイールに吹き付けます。

※噴射口の向きに注意してください。

※ホイールを車体から外しタイヤを取り外しておく作業が容易になります。

※タイヤに付着した場合は、速やかに水で洗い流してください。

(タイヤが変色する恐れがあります)



3、マイクロモモクロスで拭き上げてください。

※泡の付着時間で汚れの落ち具合が変わります。

※汚れトリンMAXの性能を最大限に発揮するには専用クロスをご使用ください。

STEP1 終了: 染み付いた汚れが除去されました。